

●三位一体後第二十二主日

泉のほとり

今月の詩編「第四十一編」

いかに幸いなことでしょう

弱いものに思いやりのある人は。

災いのふりかかるとき

主はその人を逃れさせてくださいます。



わたしたちの本当の希望は

ペトロの手紙一は、迫害の中のローマにいた使徒ペトロが、これから迫害を受けようとしている小アジアの教会に宛てて書いた手紙です。

迫害は、わたしたちが主イエス以外の何者にも従わないために、時の権力や社会の慣習と衝突することが原因で起こります。ですからいつでも起こり得るものです。

九月に九州を旅して、天草と島原を訪れました。江戸時代から明治初期にかけて、厳しい迫害を受けながら信仰を守り通した人たちが遺したのを見るためです。隠れクリスチャンと呼ばれたその人たちが、信仰を守り通す原動力になったのは何かを知りたかったからです。

一七年前にトルコを旅行したとき、地下都市という遺跡を見ました。オスマントルコの時代に迫害を逃れた人たちが、地下に穴を掘り、隠れ住んだところです。千人が生活できたと言われる遺跡は、まさに地下都市でした。その人たちも、また隠れクリスチャンの人たちも、普通の信徒であつたはずですが、地下に穴を掘り、隠れながら信仰を守り通した原動力はどこにあるのでしょうか。

「あなたがたは、真理を受け入れて、魂を清め」とペトロは言います。真理とは、主イエスによつて表された神さまの救いの歴史の全体です。創世記から主イエスの十字架と復活、そして現在に至る教会の歴史の全てを含むものです。それを確かな拠り所として、わたしたちは

受け入れ、それによつて魂を、すなわち自分の存在そのものを清めて、神さまに献げられるものになりました。今、神さまを礼拝し、祈れるのは、そのためです。そのようにして、偽りのない兄弟愛を抱くようになりました。これは可能性を示す言葉です。そうできる者になつていて、ということですから、清い心で深く愛し合いなさい、と言われるのです。

それはわたしたちが朽ちない種である、神の確かな言葉によつて生まれたしるしです。わたしたちは、どこから来てどこへ行くのかわからない、根無し草のような存在ではなく、永遠に変わらない神のご計画の中にいるのです。

人は皆草のようだ、と預言者イザヤは言います。草は枯れ、花は散るのです。これはバビロンで七〇年の捕囚生活を強いられたイスラエルの民に対する慰めの言葉として、イザヤが語った言葉です。草は枯れず、花は散らない、というような偽りを彼は言いません。若さと美しさにしがみついて、そこに希望を見出そうとする愚かさを、彼は知つていっているのです。

イザヤは本当の希望を語ります。「主の言葉は永遠に変わることがない」ことです。神さまの救いの業が挫折することはありません。だからたとい草が枯れ、花が散るように、わたしたちが死んでも、希望はなくなりません。この信仰が、厳しい迫害を乗り越えさせる原動力だと、わたしは信じているのです。

(第一ペトロ一・二三〜二五 吉村和雄 名誉牧師)

2024年度

教会全体課題

聖書の御言葉に生きる。

わたしたちのヴィジョン

主イエスの愛の中で、

愛と交わりを通して

お互いに成長する教会

《今日のお知らせ》

○今週一月二日(土)二二時三〇分から湘南基督教墓苑にて墓苑礼拝を行います。島田和子姉と野中君子姉の納骨を行います。

○吉村名誉牧師は、今日、広島のアライアンス五日市教会の礼拝と午後の修養会での奉仕のために出張です。

《ぶどうの会より》

本日の礼拝後、ぶどうの会を第二・三シオンルームで行います。

《ミニバザーより》

本日二七日のミニバザーは、お受け取りは「セーター・ブラウス」「新品」、販売は「ジャケット類」です。開始はおおよそ一一時五〇分です。よろしくお願いいたします。

(次回は一月二〇日です)

《ルツの会より》

本日の主日礼拝終了一五分後を目途に、公開ルツの会をカナンルームで行います。出エジプト記五一一〇章を学びます。聖書、讃美歌をご持参の上、ご参加ください。

《ジュネーブ教会信仰問答》

第二十聖日

問一二一 しかし、神は一度、われわれを受け容れてく
ださったのですから、われわれがその恵みに
よってなす業は、神に喜ばれるものではない
のですか。

答 はい確かに。神がこれらを、寛大に受けてく
ださるならば、であつて、それらの業そのも
の価値によるものではありません。

問一二三 どうしてですか、それらの業が、聖霊より生
ずるにもかかわらず、受け容れられる価値が
ないのですか。

答 ありません。その中には常に、われわれの肉
の弱さがいくらか含まれておりますので、そ
のため業は汚されているからであります。

問一二四 そのことから、キリスト者は、神に召されて
後は、彼の業によつて義とせられるとか、あ
るいは、それらの業によつて、神が彼を愛し、
救いをえさせるに価するとかいうことができ
るでしょうか。

答 いいえ。反対に、生ける者は誰ひとりとして、
み顔の前に義とせられないであらうと記され
ております。それゆえ、神がわれわれと、審
判や計算を始められることの決してないよう
に、われわれは祈らなければなりません。

問一二五 しかしながら信徒たちのもろもろの善き
業を、無益であるとは考えませんね。
業を、無益であるとは考えませんね。
考えません。なぜならば、神はそれらに
対して、この世においても、天国におい
てと同様に、豊かに報いてくださること
を約束しておられますから。しかしなが
ら、これはすべて、神がわれわれを働か
くして愛し、われわれの過ちをことごと
く包み、記憶にとどめようとなさらない
ことによるのであります。

問一二六 しかしわれわれは、善き業をしなくても、
義とせられると信ずることができるとしよ
うか。

答 それは不可能であります。なぜならば、
イエス・キリストを信ずることは彼が
われわれに「自身をお与えになるままに、
彼を受けること」でありますから。彼は単
にわれわれを死より解き放ち、御自らの
罪なきことのいさおしによつて、彼の父
なる神の恵みに入れることを約束してく
ださるばかりでなく、同時に、そのみ霊
によつてわれわれを新しく生まれさせ、
われわれを深く生活させてくださるので
あります。

問一二七 それゆえ信仰は、われわれをして、もろ
もろの善き業に無頓着とならせるもので
はないばかりでなく、これら善き業がそ
こから生まれてくる根というわけです。
その通りであります。そしてこのような
理由から、福音の教えは、信仰と悔改め
の二つの点に、含まれているのでありま
す。

外山八郎訳（新教出版社1979年）

《今日の子ども礼拝》

説教 「主に従い通した」
聖書 ヨシユア記14章6〜12節
説教者 宮間彰広兄

《次週の礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）
説教 「生ける神の子です」
聖書 マタイ16章13〜17節
説教者 宮間彰広兄

●主日礼拝（午前10時30分）
讃美歌 196番 448番
説教 「真理によつて聖なる者に」
聖書 ヨハネ17章16〜26節
説教者 黄允湜牧師





主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 28番 285番
説教 「彼らのためにお願いします」
聖書 ヨハネ17章1～15節(新約 P.202)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「み言葉もて我らを養いたまえ」J.S.バッハ

○讃美歌28番

1. わが霊 たたえよ 大地はひかりに 目さめぬ
あけぼのうらわしくすしきみ業を ほめまつれ
2. くらきは過ぎさり 朝日はうららに 射しきぬ
わが霊 めさめて 日毎のつとめにはげめかし
3. ただしきわぎをば さきわいたまえや この日も
罪よりきよめて あらわしたまえや みさかえを
4. みこえにしたがい み顔のひかりをもとめよ
みたまにみたされ 生命のみちをば すすみゆけ
アーメン

○聖歌隊による讃美

「たてよいざたて」(讃美歌380番)

1. たてよ、いざたて 主のつわもの
見ずやみ旗の ひるがえるを
すべてのあだを ほろぼすまで
君は先立ち 行かせ給わん
2. たてよ、聞かずや 主のつのぶえ
いざたたかいの 門出いそがん
君が隊(て)につく この身なれば
雲なすあだも 何か恐れ

3. たてよ、わが主の 力により
神のよろいを固くまとい
みたまのつるぎ うちかざして
おのが持ち場に いさみ進め
4. たてよ、いくさは やがておわり
とわの勝ち歌 高く歌い
尽きぬ命の冠(かむり)受け
さかえの君と とともに治(おさ)めん

○讃美歌 285番

1. 主よ、み手もて ひかせたまえ
ただわが主の 道をあゆまん
いかに暗く けわしくとも
みむねならば われいとわじ
2. ちからたのみ 知恵にまかせ
われと道を えらびとらじ
ゆくてはただ 主のまにまに
ゆだねまつり 正しくゆかん
3. 主よ飲むべき わがさかざき
えらびとりて さずけたまえ
よろこびをも かなしみをも
みたしたもう ままにぞ受けん
4. この世を主に ささげまつり
かみのくにと なすためには
せめもはじめ 死もほろびも
何かはあらん 主にまかせて
アーメン

聖餐曲「讃292 果てしも知れぬ」R.ブルナー

後奏曲「神はわがやぐら」J.パッヘルベル

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。